

ゆがわらメールマガジンが始まります

地域政策課

平成20年5月上旬から、防災・防犯に関する緊急情報からイベント・募集・おしらせなど身近な話題まで、電子メールを利用してリアルタイムに情報を発信するサービスを開始します。

電子メールを受信できるパソコンか携帯電話があれば、どなたでも無料（通信料は自己負担）でご利用いただけますので、ぜひご登録ください。携帯電話を利用すれば、外出先でも情報を確認することができるので大変便利です。



【メールマガジンの内容】

- ・町長のまちづくりへの思いや感じたことなど
- ・火災、電車・道路が不通などの防災情報
- ・不審者情報などの防犯情報
- ・やさまつり、梅の宴などの観光情報
- ・農林水産まつり、オレンジマラソン、講座、講演会などのイベント・募集情報
- ・各課からの行政情報

【利用者の登録開始】平成20年5月上旬

※登録方法などの詳細は、広報ゆがわら5月号、町ホームページ及び地方紙でお知らせします。

メールマガジン
県西地域合併

県西地域合併検討会情報

地域政策課

○合併検討の動向等

皆さんがお住まいの湯河原町を含めた県西地域2市8町（小田原市・南足柄市・中井町・大井町・松田町・山北町・開成町・箱根町・真鶴町・湯河原町）の地域においては、様々な立場での市町村合併に関する調査・研究が行われております。

《市町議会の動き》

平成19年2月に議会議員有志約100名からなる「県西地域合併を検討する議員連盟」が組織され、市町村合併についての自主的な検討が行われています。

《民間団体の動き》

平成19年9月に民間団体により構成され、民間の立場から県西地域の市町村合併を推進する「県西地域合併推進民間団体の会」が発足し、民間の立場での検討が行われています。

《行政の動き》

平成19年2月に2市8町の首長で組織する「県西地域合併検討会」を設立し、住民生活に特に関係の深い事務事業について、各市町の取組みの差違を把握し、合併を想定した場合の影響を予測したほか、合併の必要性を判断する上で重要な要素となる財政推計の実施、また、合併した場合の将来都市像などについて、調査・研究を行っています。

○県西地域合併検討会において市町村合併を検討する理由

① 地方分権が進展

国から地方への分権の推進により、皆さんに最も身近な市町村には、安定した質の高い行政サービスを自らの判断と責任で考え、行うことが求められています。また、単独の市町村での対応が困難な課題が増加しています。

② 少子高齢化の進行

少子高齢化の進行と人口減少社会の到来で税金を負担する方が減る一方で、高齢者医療などの福祉関係へのニーズが増え、市町村の財政負担が大きくなります。

③ 日常生活圏の拡大

交通網の発達などにより、皆さんの生活圏は市町村の区域を越えて広がっています。

④ 厳しい財政状況

市町村も国、県と同様に行財政改革に取り組んでいますが、一定の限界があります。

市町村合併は、これらの課題を解決するための有効な手段の一つです。

県西地域合併検討会では、検討結果を報告書として取りまとめています。また、報告書のほか概要版を作成し、皆さんにお知らせします。